

# Cisco Network Building Mediator の多重脆弱点

<b>Critical</b>	アドバイザーID : cisco-sa-20100526-mediator	<a href="#">CVE-2010-0595</a>
	初公開日 : 2010-05-26 16:00	<a href="#">CVE-2010-0596</a>
	バージョン 1.1 : Final	<a href="#">CVE-2010-0599</a>
	CVSSスコア : <a href="#">10.0</a>	<a href="#">CVE-2010-0600</a>
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	<a href="#">CVE-2010-0597</a>
	Cisco バグ ID :	<a href="#">CVE-2010-0598</a>

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

多重脆弱点は Cisco Network Building Mediator ( NBM ) 製品にあります。これらの脆弱性はまたレガシー Richards ゼータ仲介人製品に影響を及ぼします。この Security Advisory は次の脆弱性の詳細を概説します:

- 既定の資格情報
- 特権 拡大
- 不正 な 情報途中受信
- 不正 な 情報 アクセス

シスコはこれらの脆弱性に対処するソフトウェア アップデートを提供しています。いくつかのリストされた脆弱性を軽減する回避策は利用できます。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100526-mediator> で掲示されます。

## 該当製品

# 修正済みソフトウェア

ユーザはデバイスにログイン することによってデバイスで動作する仲介人フレームワークのバージョンを判別できます。 正常なログインの後で、デバイスはデバイスで動作する仲介人フレームワークのバージョンを表示する。

次の例は仲介人フレームワーク バージョン 3.1.1 を実行している Cisco Network Building Mediator を識別したものです:

```
Mediator Operating Environment 3.0.4  
Mediator Framework (tm) 3.1.1  
Copyright © 2010 Cisco Systems, Inc.
```

```
Serial number 05-xxxxxx
```

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 改訂履歴

リビジョン 1.1	2010-June-07	<a href="#">ソフトウェア バージョン および 修正</a> セクションの明白にされた修正済みリソース。
リビジョン 1.0	2010-May-26	初回公開リリース

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。 そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。